

現在地の誤差について

現在地(自車)マークの現在地や進行方向は、以下のような条件によって正確な位置方向を示さないことがあります。故障ではありませんのでしばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

- 車を後進
- 連続した高架下
- 長いトンネル
- 蛇行運転
- 急激な速度変化(料金所を出た直後のトンネル内へ加速進入時など)
- ループ橋
- 初めての使用
- フェリーなどで移動後使用

現在地の測位をする

本機を車内(ダッシュボード上)の、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けて、GPS衛星電波を受信してください。

(車への取り付けについては、別紙の各取付説明書をご覧ください。)

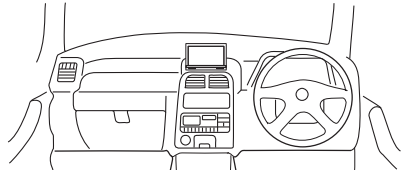
現在地の測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景が緑色になり、実際の現在地を表示します。

※方位表示の背景が黒色のときは、最後に測位した現在地を表示しています。

お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。

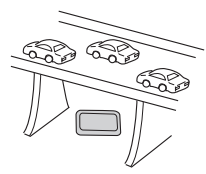
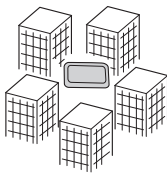
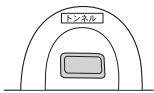
特に建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。現在地を測位したい場合は、電波が入りやすい場所へ移動し、電波を受信してください。

本機取付例

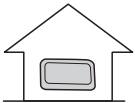
**現在地の測位ができない場所について**

本機とGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。現在地の測位に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。次のような場所では、GPS衛星からの電波が受信しにくいいため、移動してください。

- トンネルの中
- 高層ビルに囲まれたところ
- 樹木の密集したところ
- 高速道路の下など



- 建物の中
- 自動車以外の乗り物の中



※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の電子機器(アマチュア無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等により電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。